

特定非営利活動法人

港南たすけあい心

No.70

2021
3.1

発行責任者 倉持友子 横浜市港南区野庭町 610-2-202 TEL 045-844-6858 FAX 045-844-6857



もくじ

| | |
|------------------------------|-----|
| 日常を取り戻すまで ～ ケアマネージャーの思い ～ | 2 |
| その電話 サギかも!? | 3 |
| コロナ対策 私たちの取り組み | 4-5 |
| ご利用者さまからの投稿 | 6 |
| ご利用者さまの俳句 | 7 |
| 活動状況 / 編集後記 | 8 |

「日常を取り戻すまで…… ケアマネージャーの思い」

この一年介護の現場の風景が大きく変わりました。お互いのマスク姿が当たり前になり、笑顔のやりとりができなくなりました。

デイサービスでは、話し相手をしてくれたボランティアさん、マジックやフラダンスのパフォーマンスの方々が訪問できなくなりました。

いちばん人気のカラオケも自粛となり、がっかりしています。検温・消毒・換気に加え、密接を避けて一人ひとりの席が離されおしゃべりも弾みません。

それでも、デイサービスでは徹底した対策を講じて、送迎車の乗車人数を減らして送迎の回数を増やすなどさまざまな工夫をして頑張っています。

病院もそうですが、ショートステイや入所施設でも面会が全面禁止です。面会を予約してもリモートやガラス越し対面のみで、お互いに手を握る温かさは伝えることができません。

こんな、緊急事態宣言下ですが、戦時中のことを思えばどうということもない、と90歳の方に教えられました。

介護サービスは今までどおり継続するようにと行政から通達がきていますので、過剰な心配をせず日常の生活を続けていきましょう。

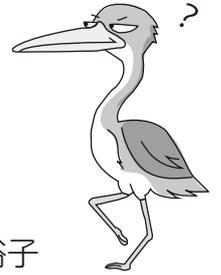
1日も早く、皆がマスクをとって、温かいお互いの手を取り合い大声で笑い合える日が来ることを心より祈ります。

阿部潤子
名取恵子
寺原 舞





その電話サギかも!?



ある日、実家の父のところに

❁ 西ヶ谷裕子



「北海道の友達から生ものをたくさんもらって食べきれないから、そちらにも送ったんだけど届いた?」と若い男から電話がかかってきた。

「〇〇君?」と父は孫の名を口にした。「荷物は届いていないよ」

それがいけなかった。相手の男は孫になりきって話を続けた。「おかしいなあ、届いてるはずなんだけど。ちょっと調べてみるけど、そちらにも宅急便の会社から電話がいくかもしれないからね」と電話は切れた。

まもなくして「クロネコヤマトですが…」と別の男から電話がかかってきた。「住所が違ってみたいで荷物が届けられないのですが、正しい住所を教えてくださいますか?」

みじんも疑っていなかった父は聞かれたままを受け答えし、自分の名前は漢字ではどう書くかまでもご丁寧に説明してしまった。

それから再び孫を名乗る男から電話があり「実は、友達といっしょに投資を始めて最初は調子が良かったんだけど… 最近うまくいかなくなってきて大きな損失を出してしまった…」という話をし始めた。「それでしかたなく会社のお金に手を付けてしまったんだけど…。近く監査が入ることになって、至急埋め合わせのお金が必要になった…。お金何とか都合できない?」というふうに話は発展した。

さすがにそこまで話を聞いていた父は（これは、いつも見ているNHKの『STOP 詐欺被害!私にはだまされない』と同じじゃないのか?）と思い始め、本当の孫かどうかを確かめるために「〇〇君、最近こっちに来たのいつだったっけ?」と相手の男に聞いてみた。実は本当の孫は1週間前に来たばかりだった。

男は「う～ん、いつだったかなあ～」とあいまいな生返事。

それで（この男は孫じゃない!）と確信した父は「サギじゃないのか!？」と相手に聞いた。聞いた。

しかし、相手の男はすぐには引き下がらず「僕のこと疑っているの?」とすかさず言い返して「お金出してくれないと使い込みが会社にバレちゃうよ…。そうしたら僕会社クビになっちゃう…。そんなことになったら僕自殺しちゃうよ…。僕が死んでもいいの?」と泣き落としまでかけてきた。

だが父はそれには屈せず「お金は渡せない!」と言ってガチャンと電話を切ると、すぐに近所の交番まで行き、ことのてん末をお巡りさんに訴えた。が、しかし、お巡りさんは「電話をかけているのは末端の人間で、捕まえてもおおもとの犯人まではたどり着けないんですよ」と捜査してくれそうな気配はまるでなく「オレオレ詐欺グループのリストに載ってしまったと思われるので、今後はかかってくる電話には気を付けてください」との言葉だけでこの事件は終わった。

幸いそれ以降、父のところに怪しい電話はかかってはきていないそうだが、詐欺グループはお金だけではなく、あなたの大事な個人情報もねらっています!



コロナ対策

私たちの取組み

自宅

AM 8:20までに
事務所に連絡

検温



検温 OK!

今朝の体温は 36.2℃です!
今日伺うのは
〇〇さん宅→〇〇さん宅です

はい
わかりました。
よろしくお願いします

事務所



ウイルスを 持ち込まない 持ち出さない 拡げない

見えないウイルスに立ち向かうのは不安なことも多いです。感染対策の基本である 手洗い、手指消毒、部屋の換気、マスクの着用を徹底しています。爪を切る・髪をまとめる・清潔な身だしなみなど訪問時の基本をしっかり守ってウイルスを持ち込まない・持ち出さないように取り組んでいます。

マスクの下は笑顔 ☺

さあ次の現場に
レッツゴー!



退出するときは
玄関を出たら手指消毒

消毒

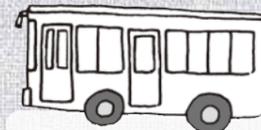
利用者さんのお宅についたら・・・
ピンポンの前に
玄関に入る前に
アルコールで手指消毒します

手洗い

訪問したら
まず手洗いします

検温

体温を測ります



公共の乗り物から
降りた後に消毒



調理の前に
手洗いします

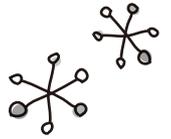


掃除は手袋をつけて行います
終わったらアルコールで
手指消毒



買い物のときはお店に入る前と
出るときに手指消毒します。
もちろん玄関前でもう一度消毒





心さんと屋台の森と私

自分発見プロジェクト Study in 屋台の森 坂本菜々さん

「港南たすけあい心」さんとの出会いは十数年前になります。息子の睦良ちからは生まれてから3歳まで入院生活をしていて、呼吸器、酸素、経管栄養などの医療的ケアがありました。在宅での生活は想像以上に大変で療育センターなどの外出の際に初めて支援に入っただき大変心強く感じたことを今でも鮮明に覚えています。

睦良が中学生になってからは自閉症と診断され発語もないのでなかなか本人の意思の汲み取りが難しく、私自身が気付いてあげられないことで本人の成長を伸ばし切れていないのではというモヤモヤがいつもありました。

小さい頃は生きられるかどうかという状況だったので、生きるために選択した彼の人生のペースだと思い、ともかくゆっくりゆっくり成長するので学び続けられる場所が欲しいと思って[自分発見プロジェクト Study in 屋台の森]を立ち上げました。

いろいろな人に関わってもらう中で、子どもが好きなこと得意なことを見出してもらいたいのと同時に子どもたち自身ももっと自分に興味をもって自分探しをしてほしいということで自分発見探検隊として活動に参加してもらいたいと思いました。また、学生さんや今まで障害のある子どもたちと関わったことのない方の自然の気づきも必要と思い障害理解のきっかけの場になればと考えました。

子どもたちはいろいろな経験をする機会が少ないので、面白いだけではなく、つまらないと思ってもいいのでさまざまな感情を体験して心を動かして心の筋トレをしていく中で心の底から手を伸ばし本当に好きだと思えることを見つけて自分のこと探してみようかなと思える場にしたいと思っています。現在は小学生～高校生の肢体不自由、知的障害、医療的ケアのあるお子さんが参加してくれています。

内容はプチ屋台という「こくご」「さんすう」「ずこう」「りか」「しゃかい」のお勉強屋台を作って個別にその5つの屋台を2周回って最後はみんなでビッグ屋台という形で音楽や体育などを全員で楽しんでいきます。毎回親御さんとボランティアさんに子どもた

ちの様子を記入してもらいそれぞれの「遊びの履歴書」を作成して振り返りを行っています。子どもたちから出てくるサインを見逃さないように、子どもたちが大好きなことを見つけて、好きなことを持ち続けていられるようにハンディキャップカルチャースクールを作りたいというのが目標です。

私がいつも思うのは、子どもたちはいろいろな角度からスイッチを押す必要があって、いろいろな人にアプローチしてもらうことで1つ1つが繋がってその子にとっての全体になっていく。障害のある子はその数が無数だったり、でこぼこしていて複雑だったりするので、誰に、どんな声に、どんな感情にマッチするのかわからない。だからこそ全員が正解で誰にでもその子の心を動かすことができるはずなので心置きなく興味をもって欲しいと思っています。

透明なバリアを抜けて本人に届くことで本人が自分を取り巻く世界と自分自身を知るきっかけになる。たくさん感情を経験しないと自分自身を形作ることはできないと思います。そんな経験をたくさんしていく中で成長していった欲しいなといつも考えています。

そして「港南たすけあい心」の皆さんはいつもそんな思いで関わってくれているなあと感じていて、いつも本当に感謝しております。支えてくれる人がそばにいる有難さ。その安心感があるからこそ日々の生活が送れている尊さ。その現実があることで自分のやってみていたことができていたので本当に「心さんに出会えて良かった！」で私の心は溢れています。

<https://yatainomori.amebaownd.com>



屋台で楽しむ坂本睦良さん

荒井吉一さん
 大正 10 年生まれ (99 歳)
 75 歳から俳句を始めました



| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| <p>下車二人 <small>げしゃふたり</small></p> <p>駅長一人 <small>えきちやうひとり</small></p> <p>桃の花 <small>ももはな</small></p> | <p>熱爛や <small>あつかん</small></p> <p>返すと決めし <small>かえ</small></p> <p>免許証 <small>めんきよしょう</small></p> | <p>途切れたる <small>とぎ</small></p> <p>妻の寿限無や <small>つま じゆげむ</small></p> <p>日向ぼこ <small>ひなた</small></p> | <p>病む腰の <small>やこし</small></p> <p>膏育に入り <small>こうもうい</small></p> <p>負真綿 <small>おいまわた</small></p> | <p>妻癒えて <small>つまい</small></p> <p>ゆっくり葱の <small>ねぎ</small></p> <p>煮えにけり <small>に</small></p> | <p>冬岬 <small>ふゆみさき</small></p> <p>自販機のほか <small>じはんき</small></p> <p>古い二人 <small>おふたり</small></p> |
|---|---|---|---|---|---|



港南たすけあい心の活動状況

| | 7月 | | | | 8月 | | | | 9月 | | | |
|----------------|--------------|-----------------|--------------|-----------|----------------|-----------------|---------------|----------|------------------|---------------|---------------|-----------|
| | 介 | 支 | オ | 子 | 介 | 支 | オ | 子 | 介 | 支 | オ | 子 |
| 利用者数 | 48+41 | 21 | 29 | 1 | 46+43 | 21 | 30 | 1 | 47+44 | 22 | 28 | 1 |
| 活動時間 (内時間外) | 740 (176) | 126.5 (31.5) | 135 (9.5) | 10 (0) | 667 (208.5) | 101.5 (30.5) | 127.5 (27) | 6 (0) | 705.5 (182.5) | 130.5 (40) | 118.5 (14) | 10 (0) |
| 活動ワーカー数 | 31 | | | | 30 | | | | 32 | | | |

| | 10月 | | | | 11月 | | | | 12月 | | | |
|----------------|--------------|---------------|--------------|----------|--------------|-------------|-----------------|-----------|--------------|-----------------|---------------|-----------|
| | 介 | 支 | オ | 子 | 介 | 支 | オ | 子 | 介 | 支 | オ | 子 |
| 利用者数 | 52+41 | 23 | 28 | 1 | 50+40 | 27 | 30 | 2 | 54+39 | 24 | 32 | 2 |
| 活動時間 (内時間外) | 725 (137) | 135.5 (31) | 113.5 (3) | 8 (0) | 607 (134) | 135 (34) | 127.5 (25.5) | 14 (0) | 668 (163) | 128.5 (28.5) | 142.5 (21) | 48 (8) |
| 活動ワーカー数 | 32 | | | | 32 | | | | 33 | | | |

居宅介護支援利用者数（ケアマネ利用者数）（要介護人数＋要支援人数）

| 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 28+32 | 28+34 | 25+37 | 31+36 | 33+39 | 33+37 |

介 介護保険（要介護 利用者）＋（要支援 利用者）
 支 障害者居宅介護 外出介護
 オ オレンジチケット（自費サービス）
 子 心チケット（横浜市産前産後ヘルパー・子育て支援など）

登録ワーカー数 …………… 44名
 介護保険利用者 …………… 93名
 居宅介護支援利用者 …………… 70名
 横浜市委託事業利用者 …… 0名
 障害者自立支援制度利用者 24名
 賛助会員 …………… 26名

2021年1月1日現在

編集後記

オリンピックで賑わうはずであった2020年。新型コロナウイルスに翻弄される年となってしまいました。一時は品薄だったマスクや手指消毒のアルコールの心配もなくなり、新しい生活様式も習慣となったように思いますが、ウイルスとの闘いはまだ暫く続くようです。

私は健康のため出来るだけ歩くようにしているのですが意外なところで富士山の姿を見つけるとなぜか嬉しくなってしまう。

どっしりとしたその勇姿はさすがは世界遺産。神々しく美しく、時として優しささえ感じられます。

家の近くの公園からも富士山が見えるのですが以前 春分、秋分の日あたりにダイヤモンド富士を見ることができると聞いたことがあります。気がつくつとすでに日没後だったり、気にしている日にかぎって曇っていたりと残念ながらまだ見ることができません。

季節や天気によって色々な姿を見せてくれる富士山。今日はどんな姿をみせてくれるかな？新型コロナウイルスの収束を願いながら時間を見つけて歩きたいと思っています。
 （佐々木）

賛助会員（敬称略）

東内 武夫 加藤 禮子
 水尾 豊子 匿名希望 2名

